

ハロゲンピンスポット
UHP - 1000 / e
取扱説明書

目次

	ページ
1 . 特徴	1
2 . 安全にお使いいただくために	1
警告	1
注意	2
3 . 本体表示銘板と表示内容	4
(1) 本体表示銘板	4
(2) 表示内容	4
4 . 機器構成	5
5 . 各部の名称	6
(1) 灯体 (U H P - 1 0 0 0 / e)	6
(2) スタンドおよびカラーチェンジャ (オプション)	7
(3) 灯体内部	8
6 . 灯体のセッティング	9
(1) 電球の取付および交換	9
(2) 設置	1 1
(a) スタンド	1 1
(b) ハンガー吊り (オプション)	1 2
(3) カラーチェンジャ (オプション) の取付	1 4
(4) 灯体のバランス調整	1 5
7 . 灯体操作	1 6
(1) 点灯・消灯操作	1 6
(2) 各部の操作	1 7
(a) 照射径の調整	1 7
(b) ピントの調整	1 7
(c) 電球の位置調整	1 8
(d) フォロー操作	1 9
(e) カラーチェンジャ (オプション) 操作	1 9
8 . メンテナンス	2 0
(1) レンズおよび吸気孔 / 排気孔の清掃	2 0
9 . 故障診断	2 1
1 0 . 日常点検項目と修理依頼	2 2
灯体外観寸法 (U H P - 1 0 0 0 / e)	2 4
灯体内部配線系統図	2 6
灯体 (部品明細表)	2 6
1 1 . 主な仕様	2 7

1. 特徴

- 楕円反射鏡・ハロゲン電球とプラノコンベックスレンズ（平凸レンズ）を組み合わせた、中・近距離用のスポットライトです。
- ズーム機構の採用により、スポット径の選択の幅が広がりました。
- 灯体バランス、ズーム機構、回転機構等、操作性に優れた設計がなされています。
- 3色のカラーチェンジャ（XCC-3XB-6"/e）をオプションで用意しています。

2. 安全にお使いいただくために

⚠ 警 告

-  ● 演出空間用の照明器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
-  ● 器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を越えると、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
-  ● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
-  ● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
-  ● カラーチェンジャ及びフィルタホルダの押さえ金具（固定ネジ）を確実にとめてください。押さえ金具を確実に止めないとカラーチェンジャ及びフィルタホルダが落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ● カラーチェンジャ及びフィルタホルダは、適合品を使用してください。カラーチェンジャ及びフィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ● 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
-  ● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。
-  ● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

△ 注 意

1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
屋外で使用する、感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
破損・変形・火災と電球の破裂の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところで使用しないでください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- 電球は、指定された電球を使用してください。
指定以外（適合しない）の電球を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。

2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
未熟者だけの対応は、間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体に落下防止ワイヤを取扱説明書に従って正しく取付けてください。
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具の差し込み枠にカラーチェンジャー等を装着する場合は、差し込み枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャー等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャー等が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確실히行ってください。
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。
- 電球の取扱いは、電球の取扱説明書または注意書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 電球の装着は、電球ソケットに確実に装着してください。
確実に装着されないと電球・電球ソケットの破損の原因となります。

4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体に落下防止ワイヤを取扱説明書に従って正しく取付けてください。
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具はアース接続（D種接地）してください。
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の差し込み枠にカラーチェンジャー等を装着する場合は、差し込み枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャー等を使用してください。
器具本体の破損、カラーチェンジャー等が落下し、物的損害・けがの原因となります。

⚠ 注 意

- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電球交換、部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・火災の原因となることがあります。
- 電球ソケット、リフレクタは点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・故障の原因となることがあります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があります。取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
火災の原因となります。
- 電球の取扱いは、電球の取扱説明書または注意書きをよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 電球は、指定された電球を使用してください。
指定以外（適合しない）の電球を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
- 電球の装着は、電球ソケットに確実に装着してください。
確実に装着されないと電球・電球ソケットの破損の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

6. 保管時の禁止について

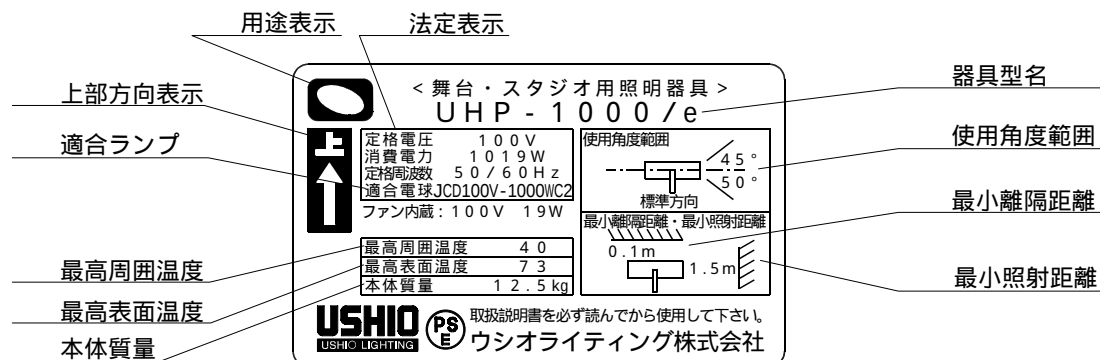
- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

3. 本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。

取扱いの時には、必ず内容を確認のうえ、安全にご使用ください。

(1) 本体表示銘板



< 灯体 >



< スタンド >

(2) 表示内容

- 用途表示 : 「演出空間用照明器具」であることを表します。
演出空間の用途以外では使用しないでください。
- 法定表示 : 電気用品安全法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」等を表示しています。
- 適合電球 : 適合電球を商品型名で表示しています。
- 上部方向表示 : 照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
- 使用角度範囲 : 基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。
許容範囲内で使用してください。
- 最高周囲温度 : 通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
- 最高表面温度 : 使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
- 最小照射距離 : 通常の連続点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- 最小離隔距離 : 通常の連続点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が90度に達する最小距離を表示しています。
- 本体質量 : 付属品を含まない照明器具本体（電球を含む）質量を表示しています。
- 器具型名 : 型式名称を表示しています。
- 耐転倒性能 : 耐転倒性能のクラスが、クラス2（床面の傾斜が3度で転倒しないもの）であることを示しています。

4. 機器構成

灯体.....UHP - 1000 / e

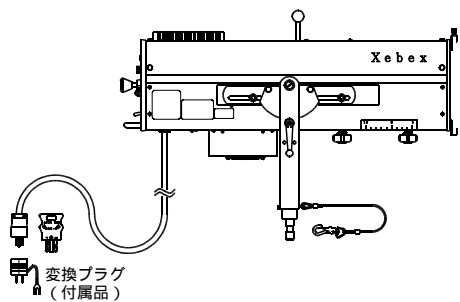
適合電球.....JCD100V - 1000WC2

カラーチェンジャXCC - 3XB - 6 " / e (オプション)

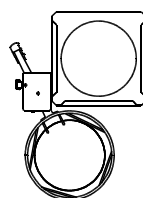
Dスタンド.....STD

吊り用ブレーキ板.....(オプション)

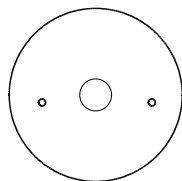
電源プラグは、接地 2 P 平行プラグ (変換プラグ付き) または、C - 20 P プラグです。



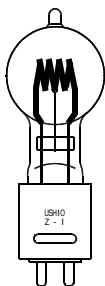
UHP - 1000 / e



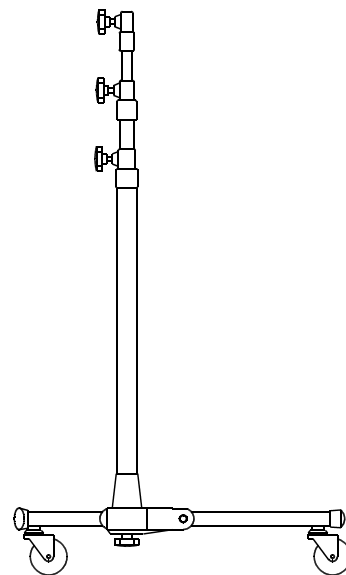
XCC - 3XB - 6 " / e



吊り用ブレーキ板



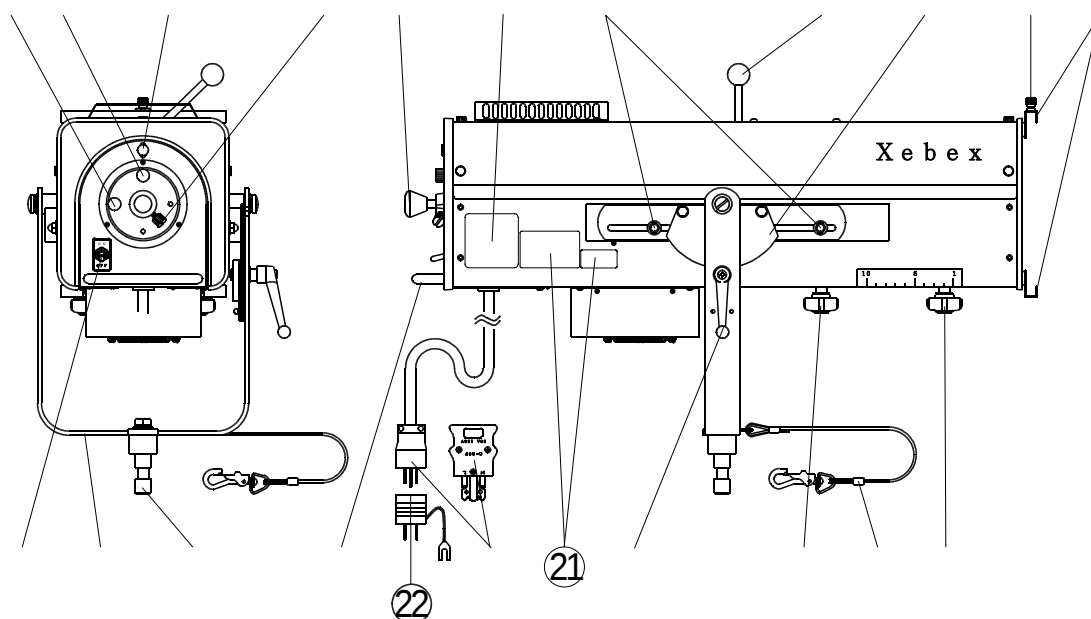
JCD100V - 1000WC2



STD

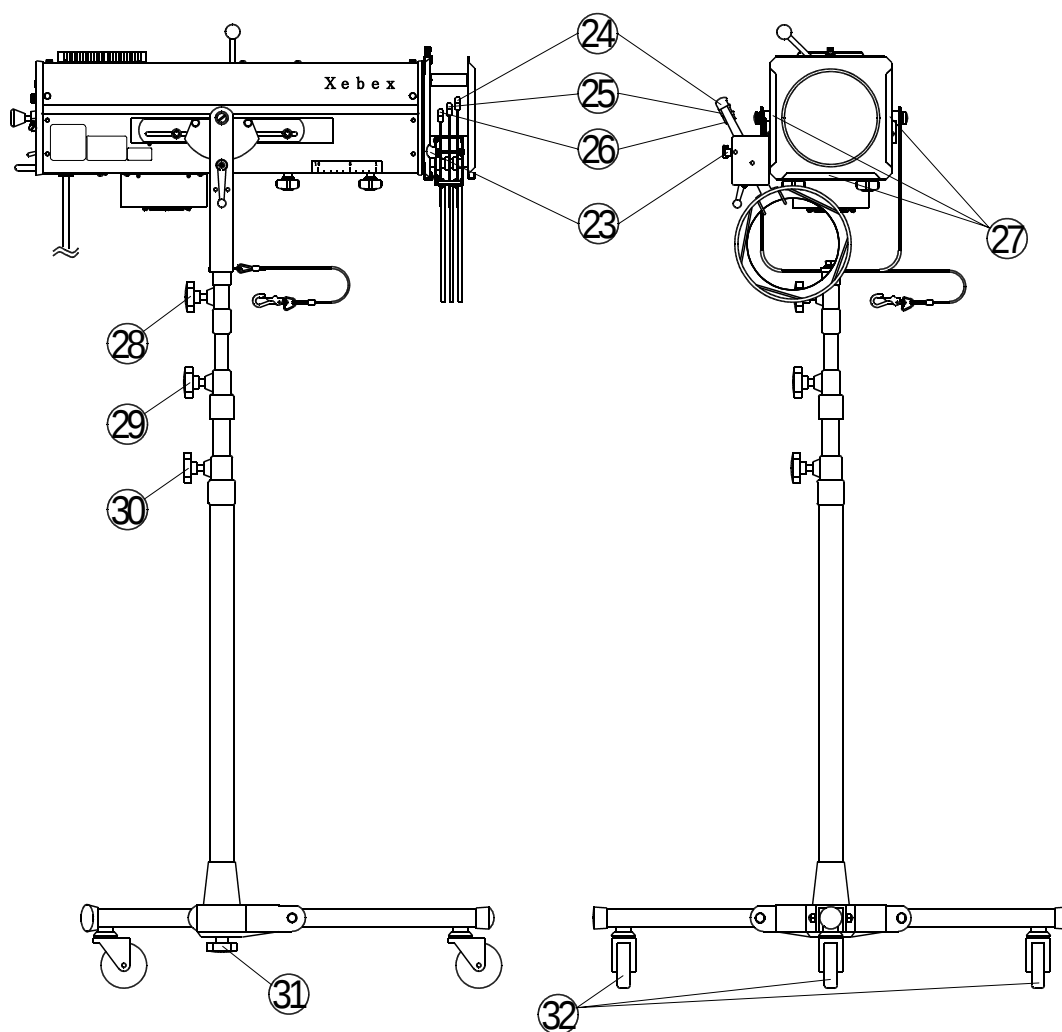
5 . 各部の名称

(1) 灯体 (UHP - 1 0 0 0 / e)



No	名 称	機 能
1	アイリスシャッタ	シャッタの開閉により、照射径の調整を行うハンドルです
2	電源スイッチ	電球のON / OFFを行うスイッチです
3	後カバー開閉用ネジ	電球交換を行う際に後カバーを開閉するためのネジです
4	電球上下調整ネジ	電球調整の際に電球を上下に動かすためのネジです
5	電球左右調整ネジ	電球調整の際に電球を左右に動かすためのネジです
6	電球前後調整ノブ	電球調整の際に電球を前後に動かすためのノブです
7	電球前後調整固定ネジ	6を固定するためのネジです
8	チルト固定ハンドル	灯体の上下角度を調節する際に使用するハンドルです
9	操作ハンドル	灯体の角度調節および移動時に使用します
10	フォーカス調整ハンドル	後玉レンズを前後に調節するハンドルです
11	ズーム調整ハンドル	前玉レンズを前後に調節するハンドルです
12	差し込み枠固定ネジ	カラーチェンジャやフィルタホルダを固定するネジです
13	差し込み枠	カラーチェンジャやフィルタホルダの取付金具です
14	灯体バランス調整固定ネジ	灯体のバランス（重心）を調整できます
15	電源プラグ	コンセントへ差し込むプラグです（アース付）
16	ダボ（17φ）	灯体をスタンドに取り付けたり、ハンガーで吊るための金具です
17	落下防止ワイヤー	灯体の落下を防ぐために使用するワイヤです
18	アーム	灯体を支えるための金具です
19	プレーキ板	灯体の上下角度を調節する際、灯体を固定するための板です
20	警告銘板	PL表示です
21	本体表示銘板	灯体型式、製造年月、製造番号が記載されています
22	変換プラグ（付属品）	接地2Pプラグを2Pに変換するプラグです

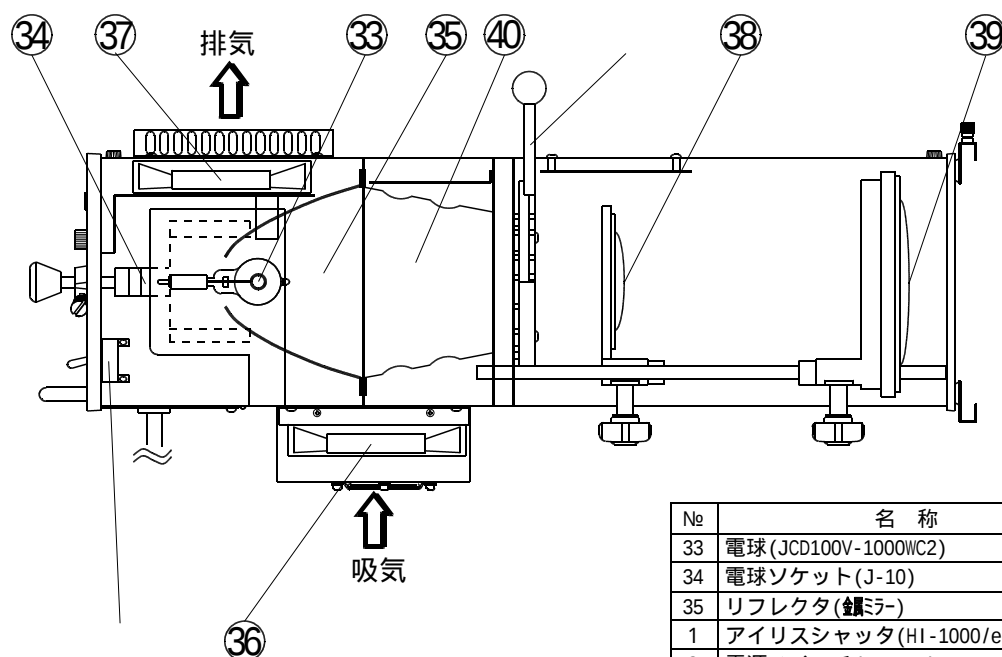
(2) スタンドおよびカラーチェンジャ (オプション)



No	名 称	機 能
23	リリースレバー	カラー枠の解除に使用するためのレバーです
24	カラー枠 1 レバー	カラー枠 1 を使用するためのレバーです
25	カラー枠 2 レバー	カラー枠 2 を使用するためのレバーです
26	カラー枠 3 レバー	カラー枠 3 を使用するためのレバーです
27	差し込み枠	フィルタホルダを差し込むための取付金具です
28	パン固定ハンドル	灯体の左右角度を調節する際に使用するハンドルです
29	パイプ固定用ハンドル 1	1 段目のパイプの高さを調節する際に固定するハンドルです
30	パイプ固定用ハンドル 2	2 段目のパイプの高さを調節する際に固定するハンドルです
31	キャスト脚固定ハンドル	折り畳み式のキャスト脚 (3 本) を固定するハンドルです
32	キャスト	スタンドを移動するための車輪 (3 ヶ) です

(3) 灯体内部

灯体 : UHP-1000/e



No	名 称
33	電球 (JCD100V-1000WC2)
34	電球ソケット (J-10)
35	リフレクタ (鏡ミラー)
1	アイリスシャッター (HI-1000/e)
2	電源スイッチ (S-421T)
36	電球冷却ファン (109S081)
37	排気ファン (109S081)
38	後玉レンズ
39	前玉レンズ
40	風導カバー

6. 灯体のセッティング

(1) 電球の取付および交換

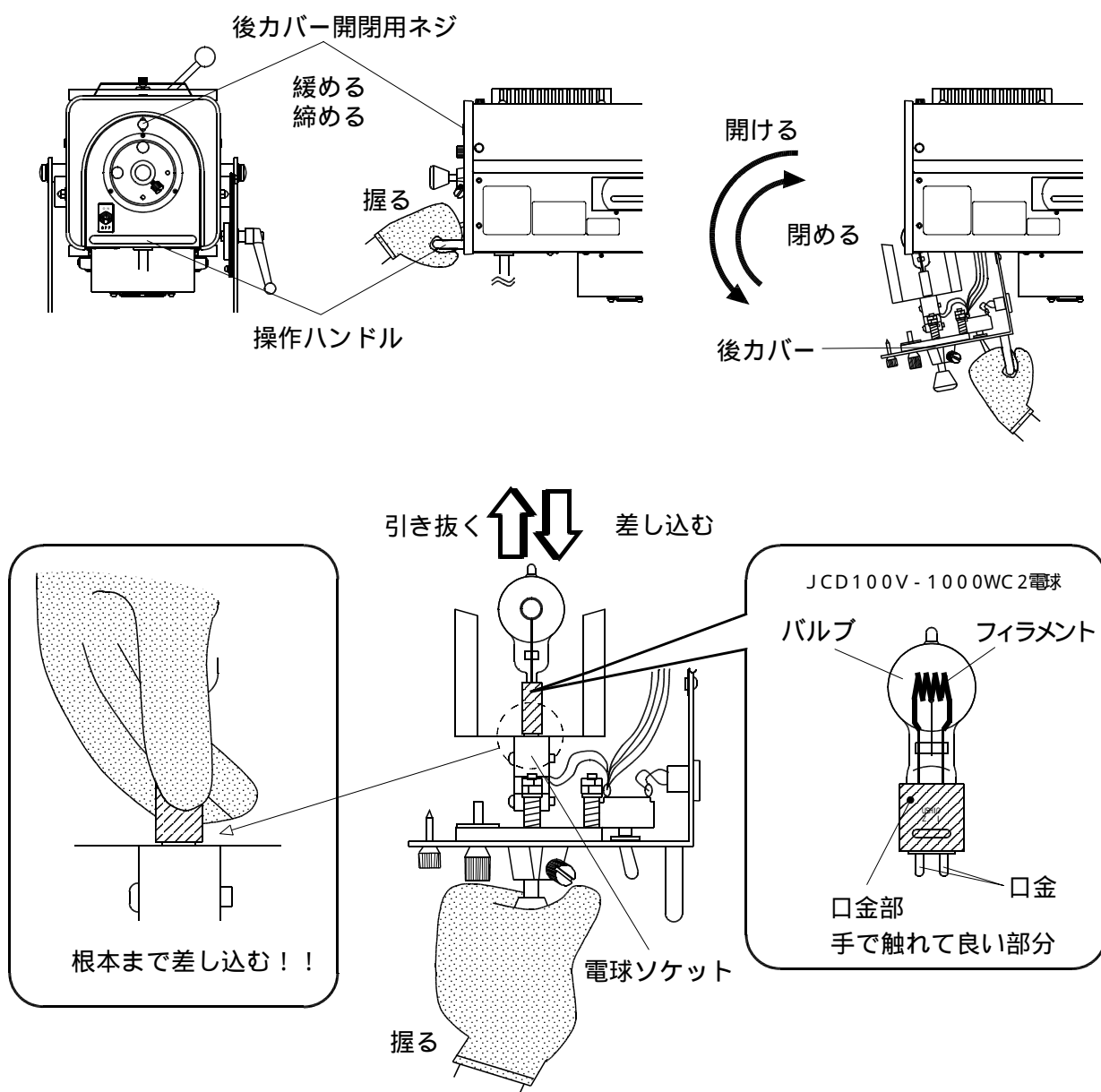
注意

電球は、出荷時に灯体と同梱されています。

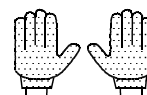
操作ハンドルを握り、後カバー開閉用ネジを緩めて、後カバーを開けてください。
電球前後調整ノブをしっかりと握り、電球を引き抜き、取り外してください（電球交換する場合）。

電球前後調整ノブをしっかりと握り、新しい電球を装着してください。電球は、口金部のみを持ち、電球の口金の根本まで、しっかりと差し込んでください。

操作ハンドルを握り、隙間無く蓋をするように、後カバーを元に戻し、後カバー開閉用ネジを確実に締め付けてください。



安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。





- ・電球の取り扱いは、電球に添付の取扱説明書に従ってください。
- ・感電防止のため、電源プラグは必ず抜いてから行ってください。
- ・消灯直後の灯体及び電球は熱いので十分に冷えてから行ってください。
- ・電球はフィラメントの断線以外でも、ガラスの黒化や膨れ、フィラメントの変形等が認められる場合には、交換してください。
- ・電球は、直接素手で触らないでください。
万一触れた場合は、クリーニングタオル及び無水アルコールをしみ込ませた柔らかいきれいな布で拭き取ってください。

(2) 設置

(a) スタンド

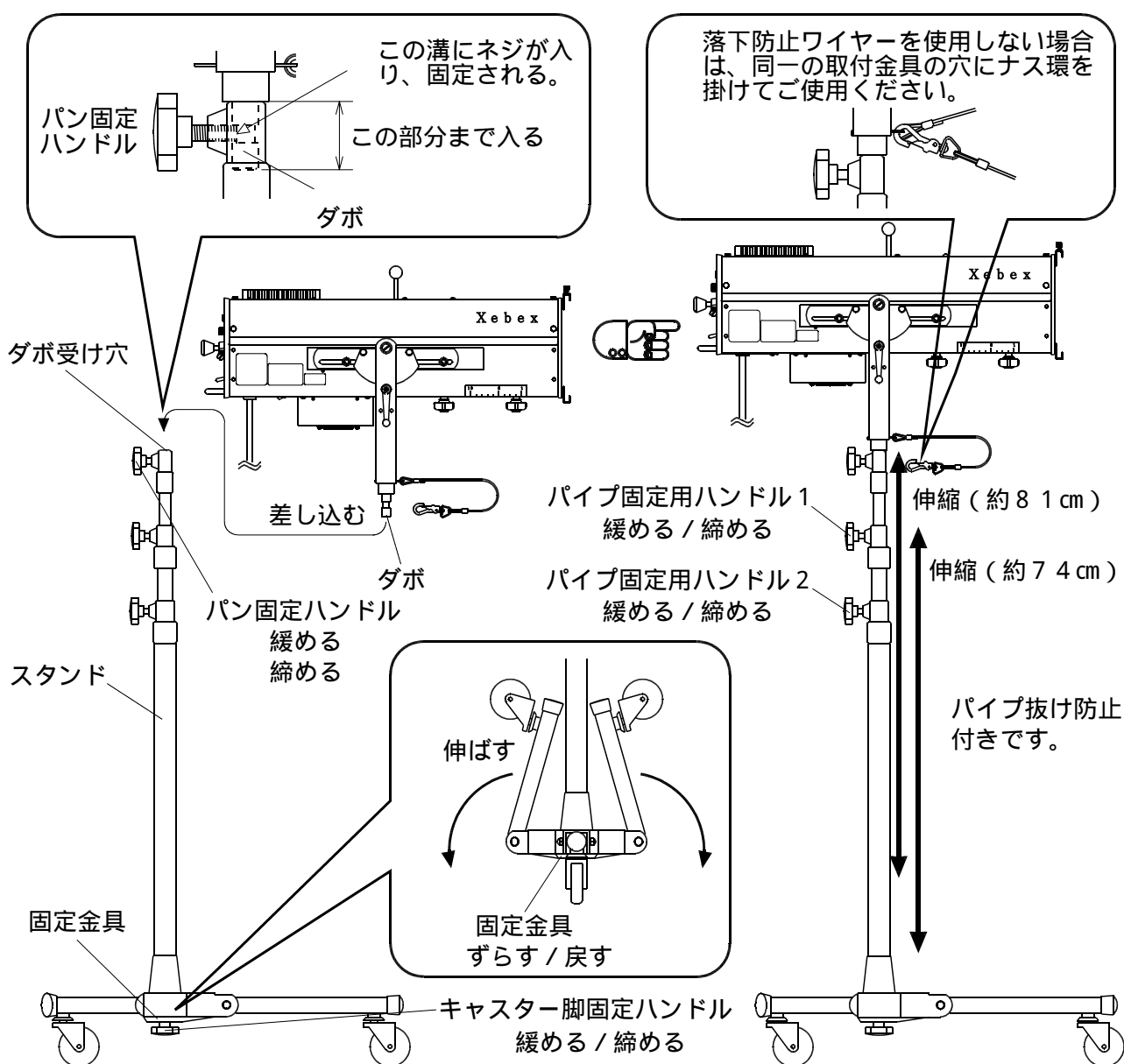
キャスト脚固定ハンドルを緩め、固定金具（スター形）をずらし、3本のキャスト脚を伸ばします。固定金具を元に戻し、キャスト脚固定ハンドルで、確実に固定して、スタンドを組み立ててください。

ダボが入るように、パン固定ハンドルを緩めてください。

灯体のダボをスタンドのダボ受け穴に最後までしっかりと差し込んでください。

パン固定ハンドルを締めてください。

スタンドを伸縮する場合は、パイプ固定用ハンドル1及び2を緩め、使用目的の高さまで伸縮し、各パイプ固定用ハンドルを確実に固定してください。



灯体質量は、約 1.3 kg あります。危険ですので、無理をせずに二人で作業してください。

(b) ハンガー吊り (オプション)

注意 灯体をハンガーを用いて吊す場合は、アームの取り付けを変更するために、吊り用ブレーキ板 (オプション) への交換が必要になります。弊社までお問い合わせください。

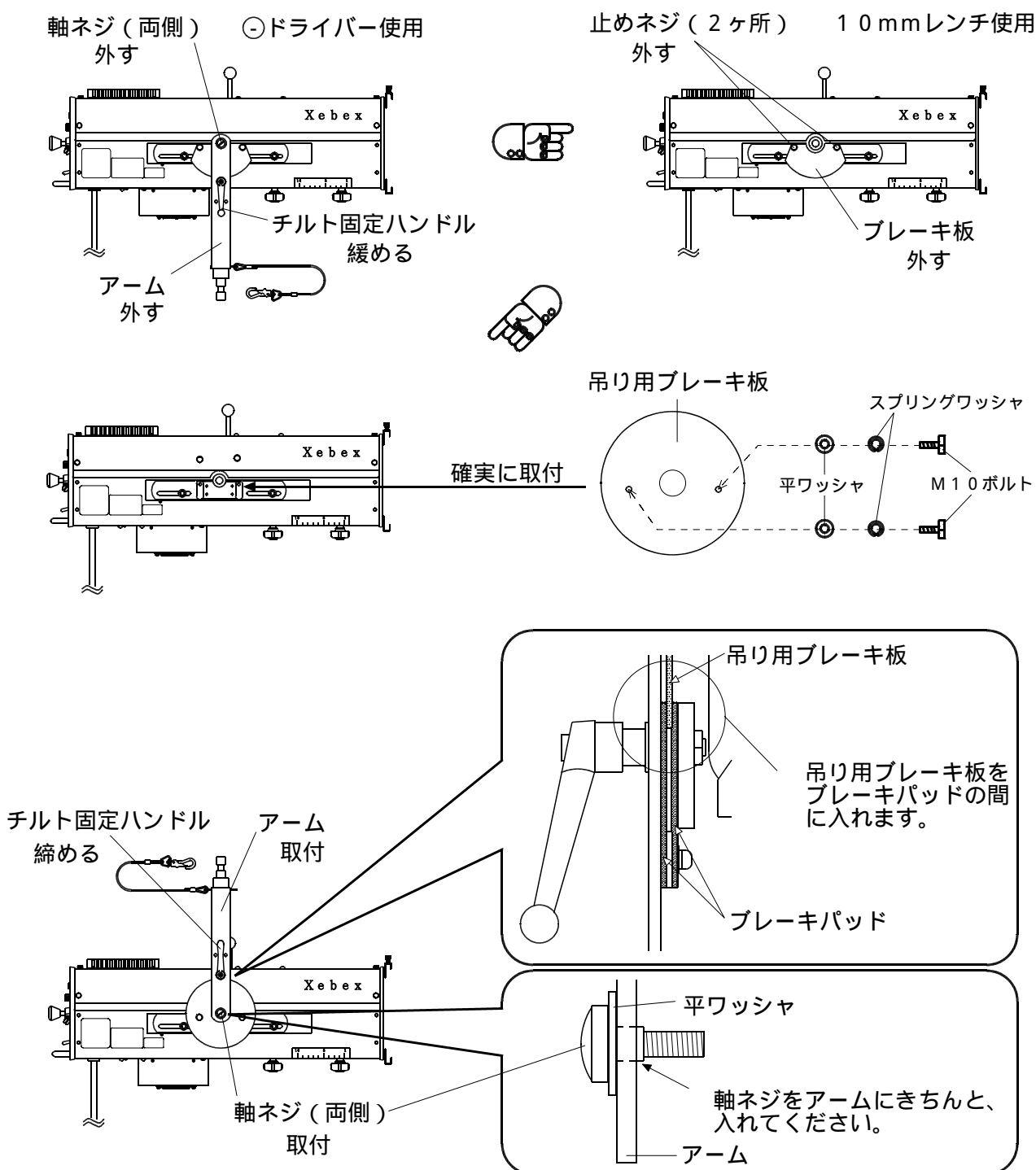
吊り用ブレーキ板の取付方法

チルト固定ハンドルを緩め、軸ネジ (両側) を外し、アームを取り外します。

ブレーキ板の止めネジ (2ヶ所) を外し、ブレーキ板を取り外します。

吊り用ブレーキ板を止めネジにて、確実に取り付けます。

吊り用ブレーキ板を、ブレーキパッドに挟み込み、アームを軸ネジにて、確実に取り付け、チルト固定ハンドルを締めます。



代表的なハンガーの取付例です。その他のハンガーをご使用になる場合には、それぞれのハンガーの資料を参照してください。

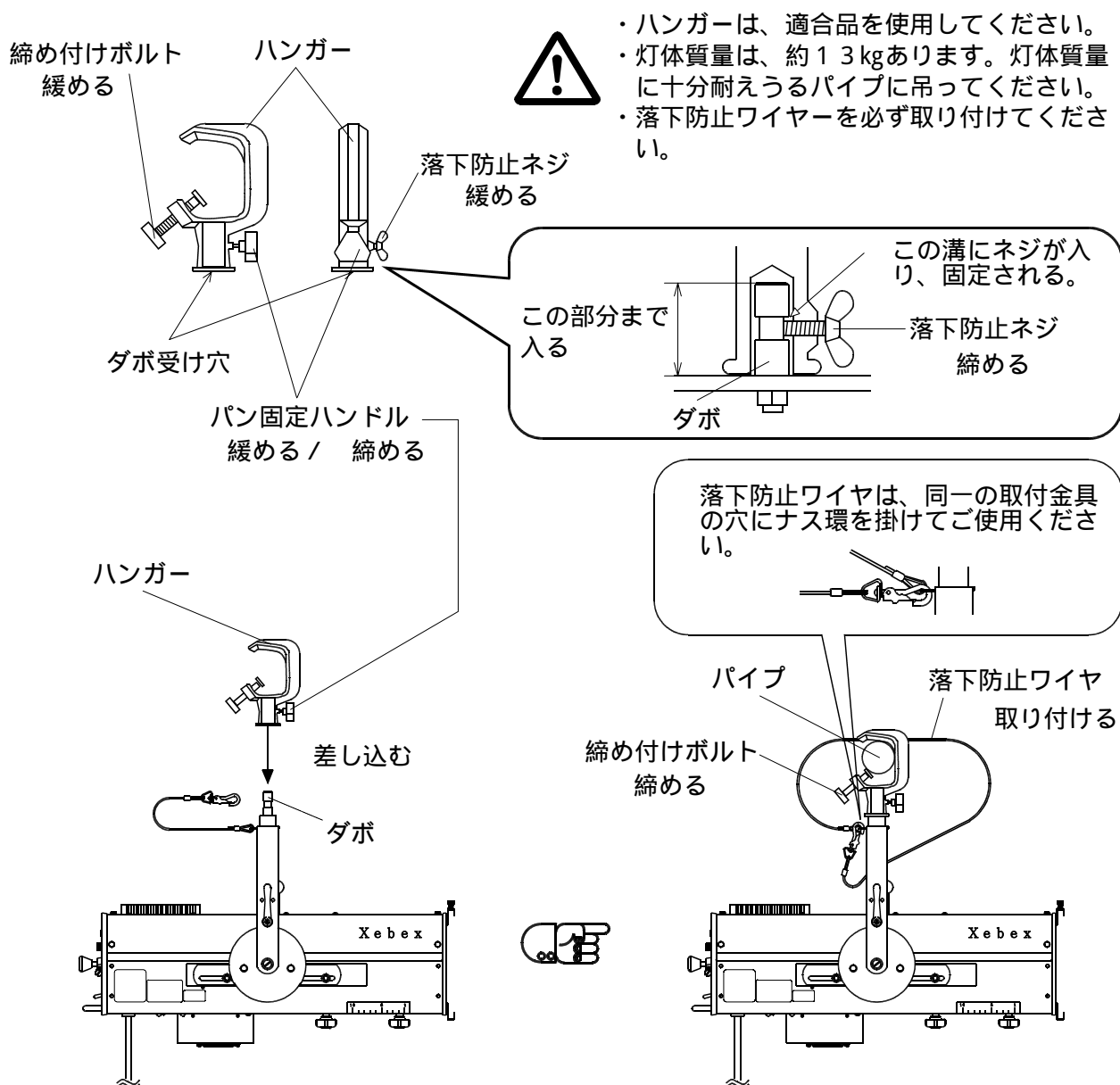
ダボが入るように、落下防止ネジ、パン固定ハンドルを緩めてください。また、締め付けボルトをパイプがセットできるように緩めてください。

灯体のダボをハンガーのダボ受け穴に最後までしっかりと差し込んでください。

落下防止ネジを確実に締め付けて、ハンガーが外れないことを確認してください。確認した後、パン固定ハンドルを締めてください。

パイプにハンガーを掛け、締め付けボルトで、しっかりと固定してください。

落下防止ワイヤをパイプに廻し、ナス環をワイヤの取付金具に確実に取り付けてください。



落下防止ワイヤは、取扱説明書の日常点検項目に従って異常がある場合は交換してください。また、一度でも落下防止としてショックが加わったものは、外見が正常であっても新しいものと交換してください。

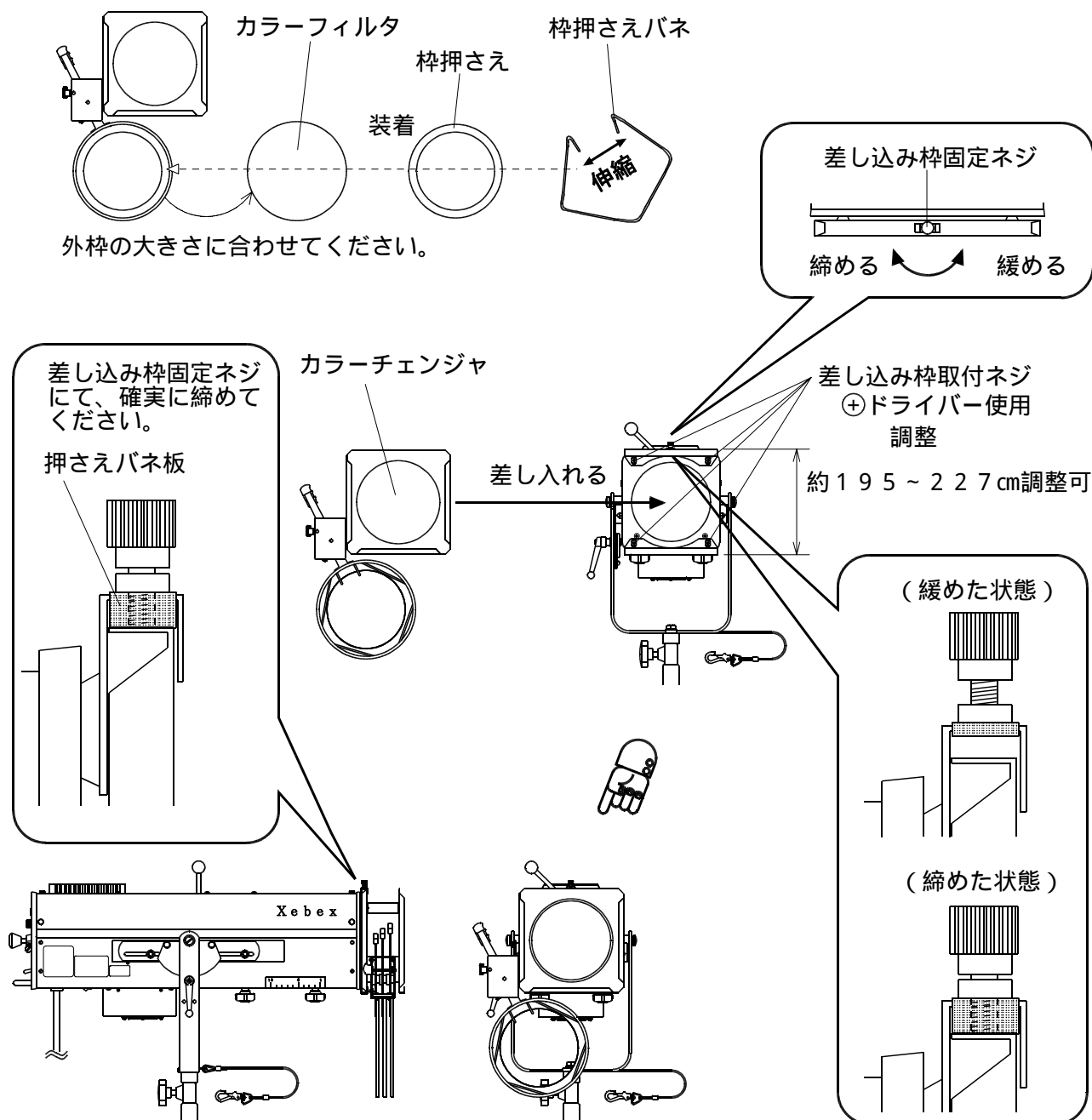
(3) カラーチェンジャ（オプション）の取付

カラー枠の大きさに合わせてカットしたカラーフィルタをカラー枠に装着してください。

差し込み枠固定ネジを緩め、カラーチェンジャを側面から差し入れてください。

もし、カラーチェンジャが入らない場合は、カラーチェンジャが入るように差し込み枠取付ネジにて、差し込み枠の調整を行ってください。調整した後は、必ず差し込み枠取付ネジを確実に締めてください。

落下防止のために、上部の差し込み枠固定ネジを確実に締めてください。



フィルタフォルダも同様な要領で、確実に取り付けてください。



カラーチェンジャ及びフィルタフォルダは、適合品を使用してください。

(4) 灯体のバランス調整

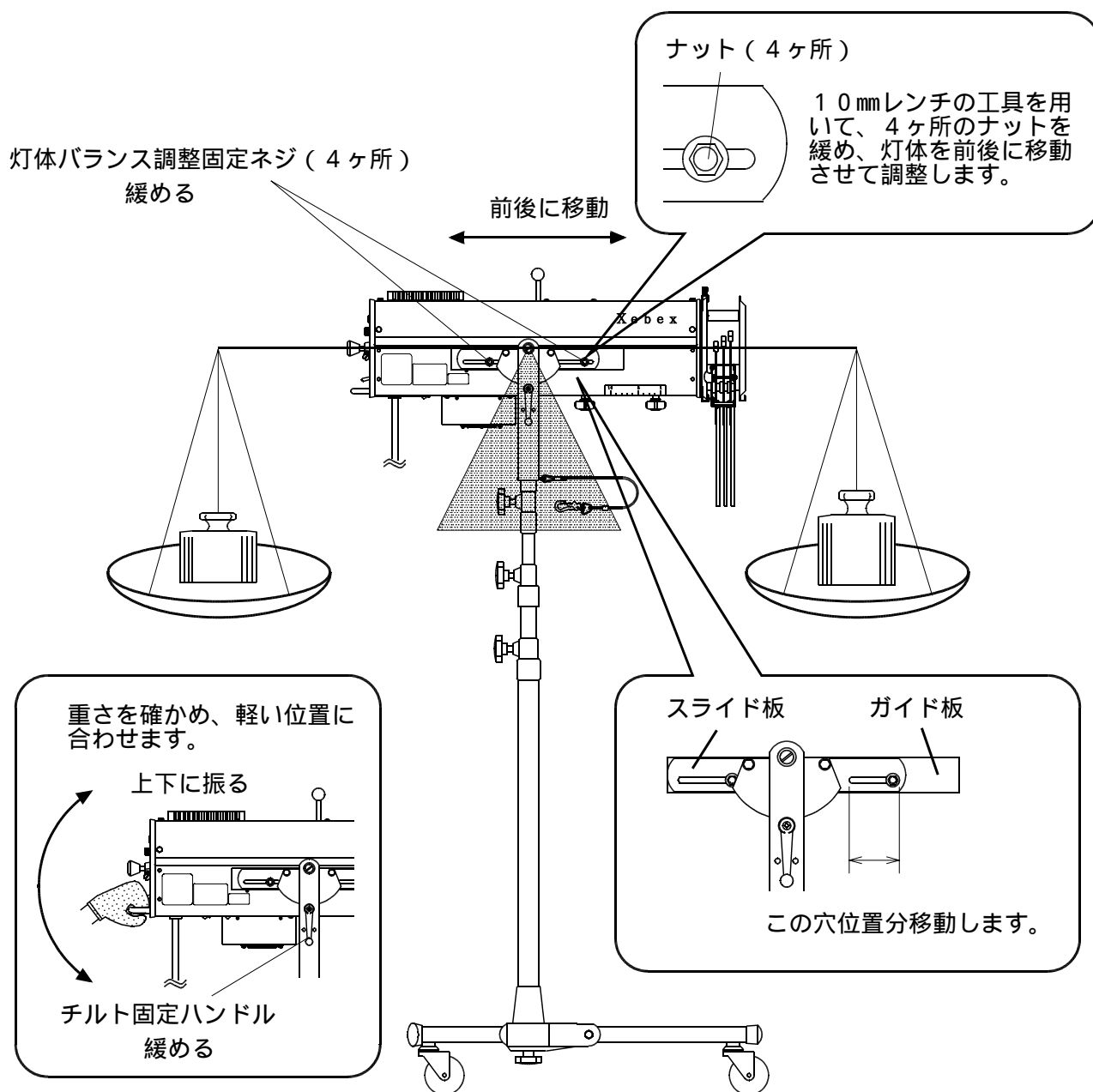
カラーチェンジャを取り付けた場合など、灯体のバランスを調整することにより、操作性が向上します。

灯体バランス調整固定ネジ（4ヶ所）を均一に緩めます。

チルト固定ハンドルを緩め、操作ハンドルを握り、上下に灯体を振ってみて、およそ灯体のバランスが取れる位置に、灯体を前後に移動させます。

カラーチェンジャを取り付けた場合は、灯体を後ろへ移動させます。

灯体バランス調整固定ネジ（4ヶ所）を確実に締めます。



灯体質量は、約 13 kg あります。危険ですので、無理をせず二人で作業してください。

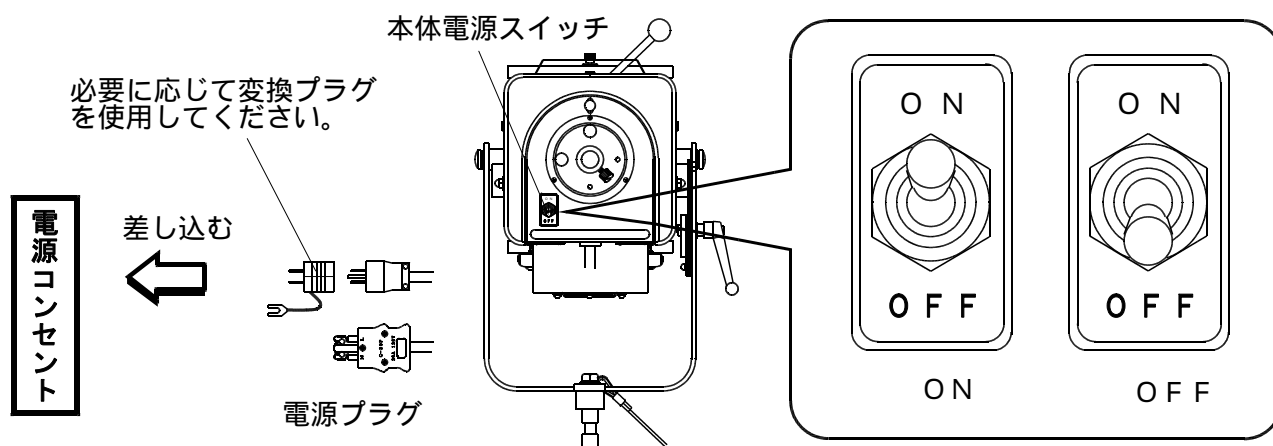
7. 灯体操作

(1) 点灯・消灯操作

電源プラグを電源コンセントへ差し込みます。

本体電源スイッチをON側にします。電球が点灯します。

本体電源スイッチをOFF側にします。電球が消灯します。



【電球寿命について】

- ・電球寿命は点灯回数及び点灯間隔、点灯時間により大きく左右されます。器具に組み込んだ場合の平均推定寿命は、次の通りです。

電球(JCD100V-1000WC2):UHP-1000.....推定平均寿命100時間(器具組込)

【電球のクレーム返送について】

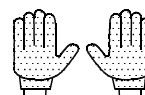
- ・電球は、保存した箱、梱包材に戻し、弊社へ返送してください。不点灯電球に関しては、使用時間をお知らせください。輸送中の電球破損及び、お客様の取扱い上の誤りによる電球破損については、保証致しませんのであらかじめご了承ください。



初めて灯体を点灯するときは塗料の発煙・発臭を伴うことがありますが異常ではありません。30分程度点灯することにより解消します。



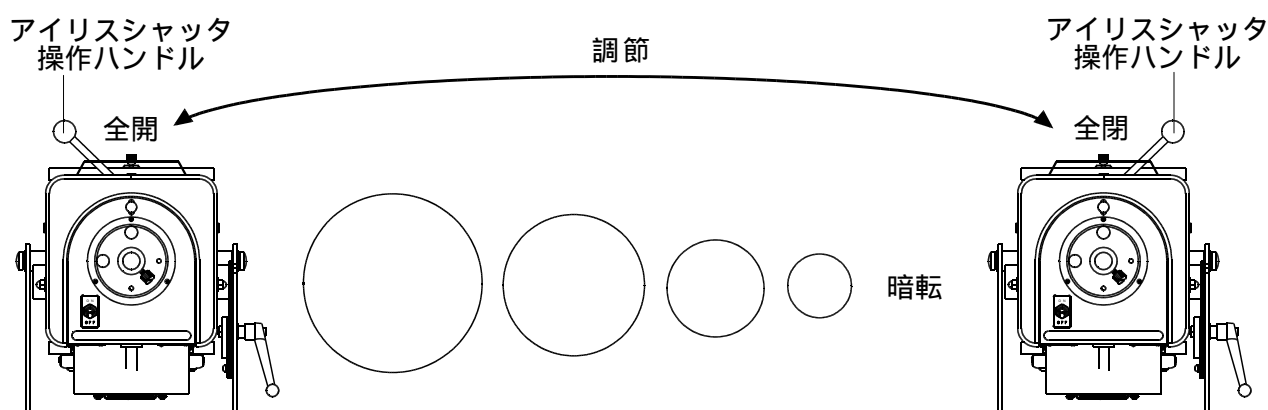
安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。



(2) 各部の操作

(a) 照射径の調整

アイリスシャッタ操作ハンドルにて照射径の調節をします。



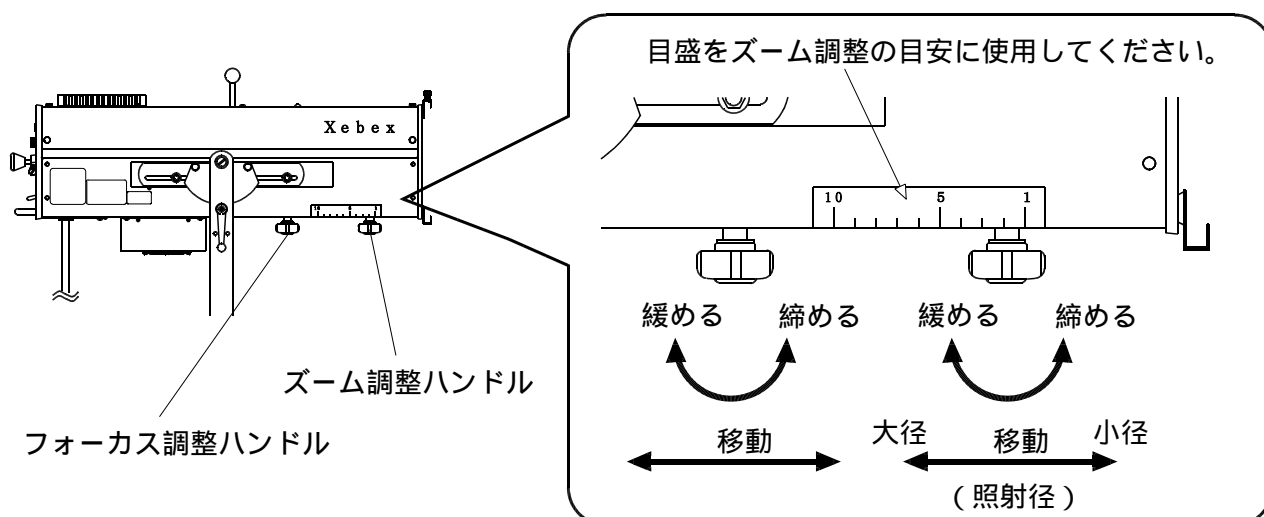
アイリスシャッタを全閉にした状態では、長時間点灯しないでください。

(b) ピントの調整

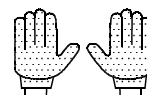
ズーム調整ハンドルを回して（緩め）、前玉レンズを移動させ、希望する照射径に合わせ、ズーム調整ハンドルを締めます。

照射径は、前方へ移動すると小さくなり、後方へ移動すると大きくなります。

フォーカス調整ハンドルを回して（緩め）、後玉レンズを移動させ、ピントが合う位置でフォーカス調整ハンドルを締めます。



安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。



(c) 電球の位置調整

この調整は、電球取付および交換後に行うことにより、最適な“明かり”でお使いになれます。この調整は、決して難しい作業ではありませんが、ある程度の“慣れ”が必要です。

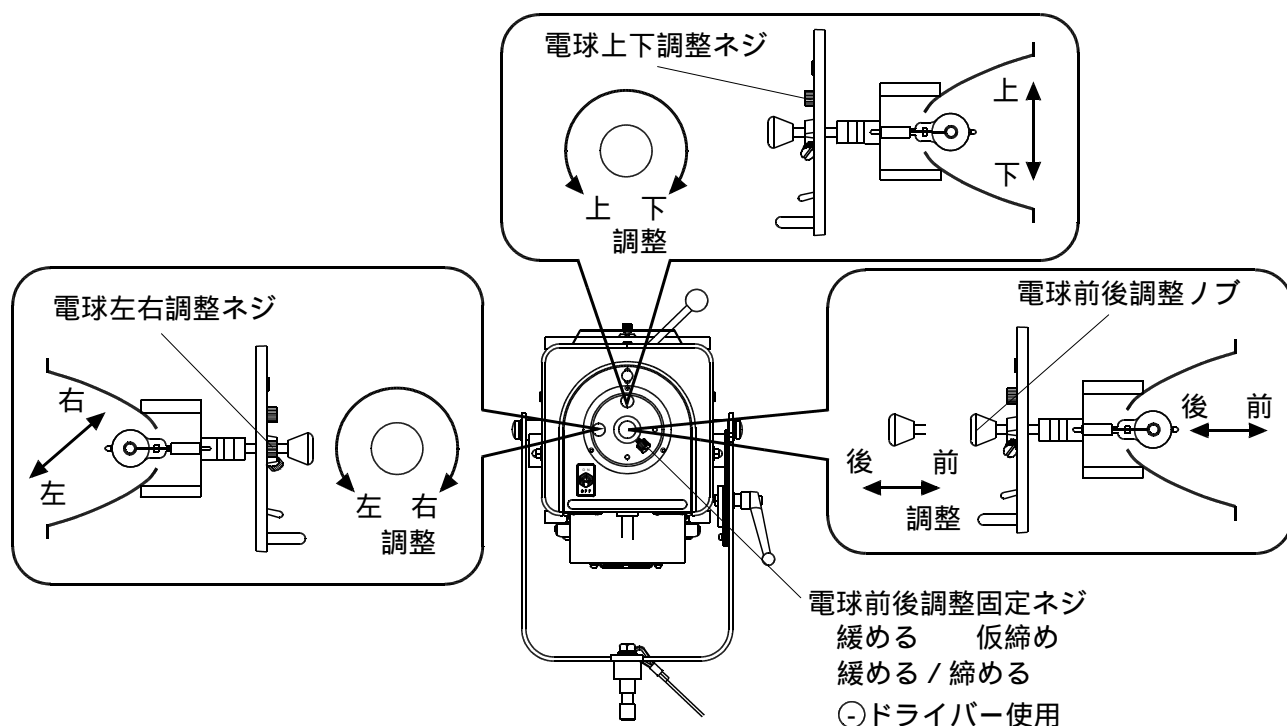
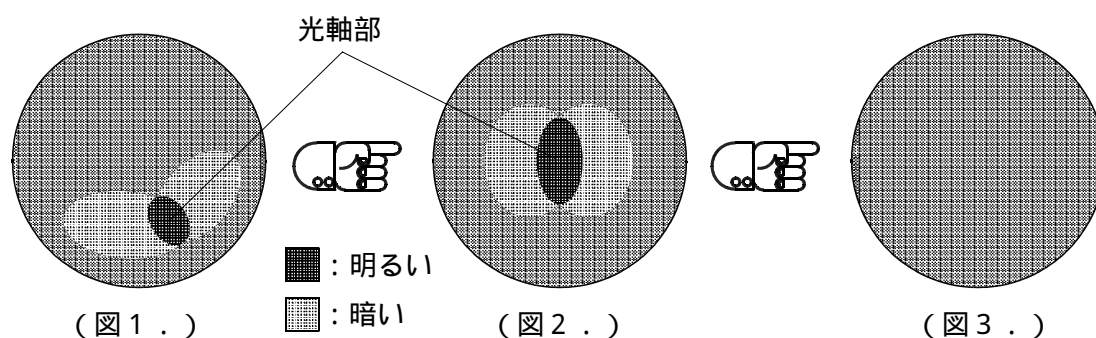
予め点灯させ、アイリスシャッターを全開にし、ピントの調整で、できるだけ大きい照射径にすると調整が行いやすくなります。

電球前後調整固定ネジを緩めます。

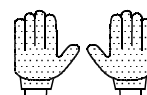
電球前後調整ノブを前後へ移動させ、一番明るい光軸部が照射径に出る位置で止め、電球前後調整固定ネジを仮締めします(図1・参照)。

図1.の様に一番明るい光軸部が偏っている場合は、電球上下調整ネジおよび電球左右調整ネジを回し、光軸部が中心にくる様に調整します(図2・参照)。

およそ図2.の様な照射径に調整した後、電球前後調整固定ネジを緩め、電球前後調整ノブを前後へ移動させ、光の分布が均一になる位置で電球前後調整固定ネジを締めます(図3・参照)。



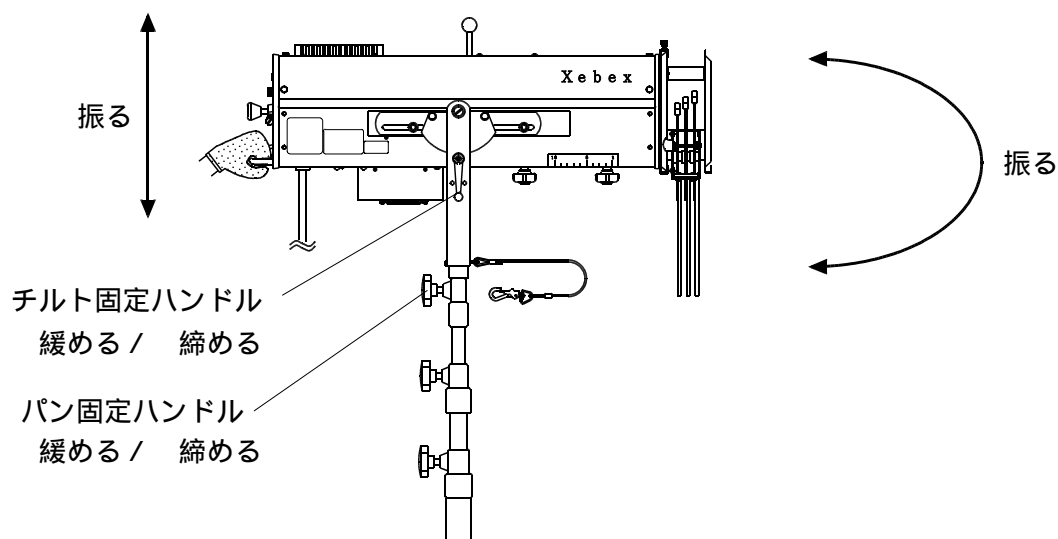
安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。



(d) フォロー操作

灯体のチルト固定ハンドルと、スタンドに設けたパン固定ハンドルを軽く緩め、灯体の操作ハンドルを持って操作します。

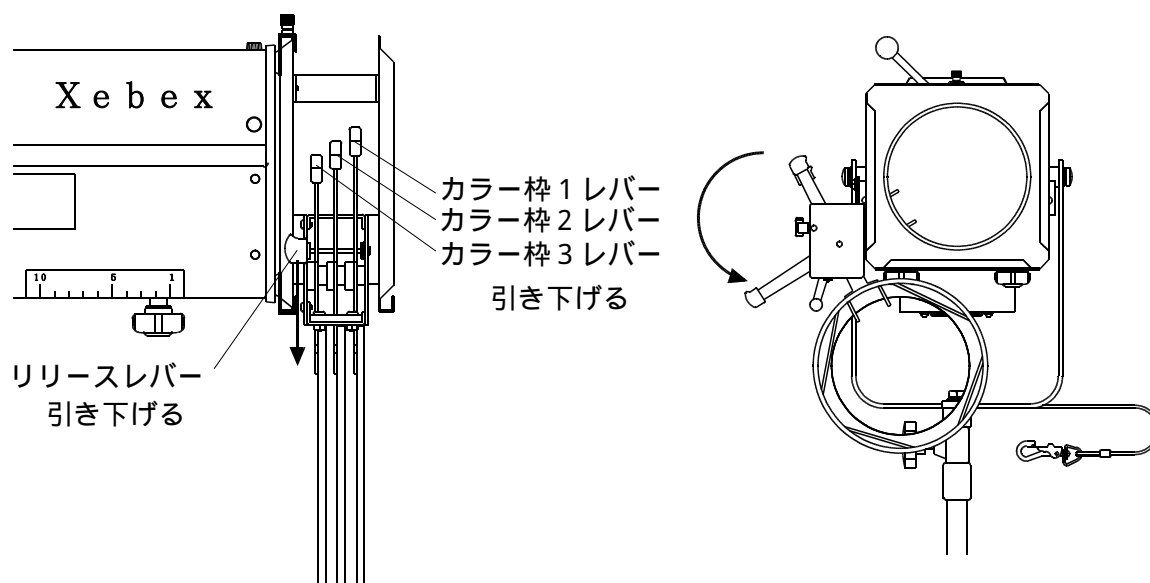
灯体から離れる際には、スタンド側のパン固定ハンドルおよび灯体のチルト固定ハンドルを締め付けてください。



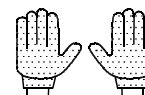
(e) カラーチェンジャ（オプション）操作

希望するカラーの付いたカラー枠 1 ～ 3 レバーを " カチッ " という音がするまで、引き下げます。違うカラーを選択する場合は、新たに選択したカラー枠レバーを引き下げます。前に選択したカラー枠レバーは、自動的に解除されます。

全てのカラー枠レバーを解除する場合は、リリースレバーを引き下げます。



安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。



8 . メンテナンス



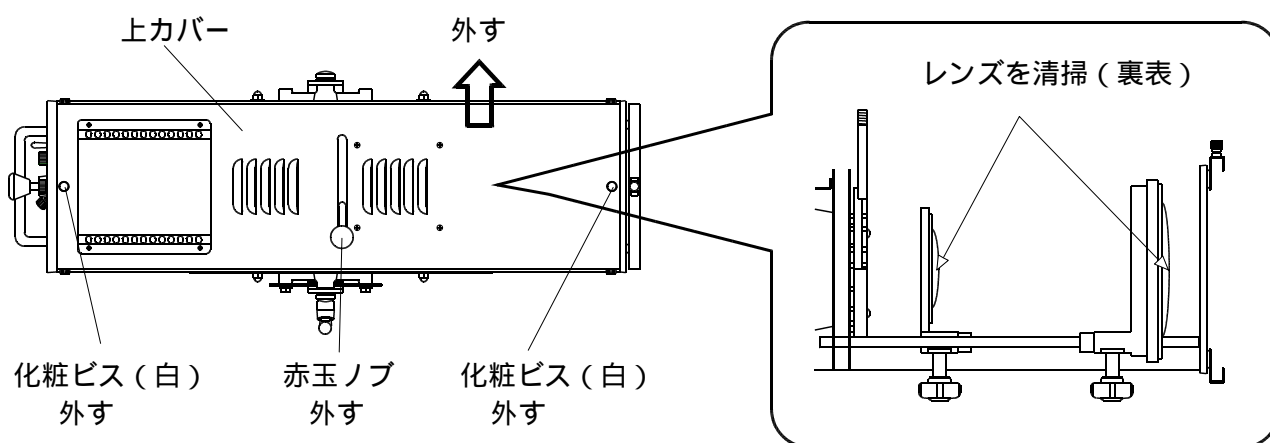
必ず電源プラグを電源コンセントから抜き、灯体の本体電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
平坦な安全な場所で作業し、上カバーを落下させないように注意してください。

(1) レンズおよび吸気孔 / 排気孔の清掃

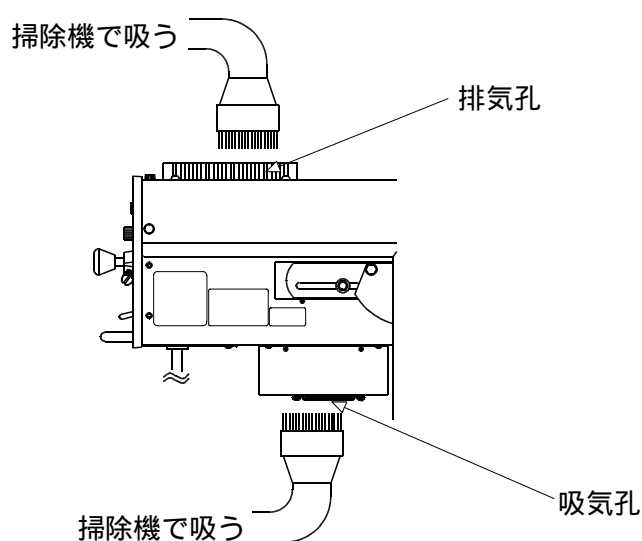
レンズ（前玉、後玉）清掃において、住宅・家具用合成洗剤等を使用して清掃した場合は、乾いた柔らかい布で完全に洗剤を拭き取ってください。

吸気孔 / 排気孔の清掃は、付着した埃などを掃除機等を使用して汚れを吸い取ってください。

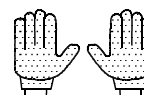
レンズは、灯体の上カバーを外し、ピントの調整の要領で、清掃を行いやすい位置にレンズを移動してから清掃してください。清掃後は、確実に元に戻してください。



全てネジですので、左に回すと緩み、右に回すと締まります。



安全のため、作業手袋・軍手等を必ず着用し、決して素手で作業しないでください。



9 . 故障診断

機器に異常が発生した場合、以下の確認・対処を行ってください。対処しても異常が修まらない場合は、故障と判断し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

本体電源スイッチをONにしても点灯しない

電球が取り付けられているか確認してください。

⇒ 電球を取り付けてください。

電球（フィラメント）が切れていないか確認してください。

⇒ 電球を交換してください。

電源プラグが電源コンセントに差し込まれているか確認してください。

⇒ 電源プラグを電源コンセントにきちんと差し込んでください。

異常音を発生する

吸気孔および排気孔が埃等で汚れていないか確認してください。

⇒ 吸気孔および排気孔を掃除してください。

異臭がする

灯体内部に紙吹雪等の異物が入っていないか確認してください。

⇒ 灯体の上カバーを外し、内部に入った異物を取り除いてください。

10. 日常点検項目と修理依頼

日常点検は、ご購入頂いた照明器具の性能維持と操作の安全を確保するために必要です。以下の日常点検チェックリストに基づき日常点検を励行され、安全に十分ご留意の上ご使用ください。

日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼が必要な場合は、ご使用を控えて弊社までお問い合わせください。

また、以下の場合は直ちにご使用を中止し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

- 点灯中に灯体から異臭および煙を生じる。
- 点灯中に灯体の電球冷却ファンおよび排気ファンの回転音がしない。

日常点検チェックリスト

日 常 点 検 項 目	処 置 内 容				
1. 電球	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)電球に損傷、ぐらつき、異常変色はありませんか		○			
(2)電球のバルブに膨れ、異常変色はありませんか		○			
(3)電球のバルブにぐらつきはありませんか		○			
(4)電球の口金が焼損していませんか		○			
(5)電球が電球ソケットに確実に装着されていますか				○	
(6)電球のバルブは汚れていませんか			○		
2. 灯体	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)落下防止ワイヤに損傷はありませんか		○			
(2)灯体、アームに異常変形、損傷はありませんか					○
(3)差し込み枠に変形、損傷はありませんか					○
(4)差し込み枠固定ネジに変形、損傷はありませんか					○
(5)カラーチェンジャ等に破損、変形はありませんか					○
(6)カラーチェンジャ等は確実に取付られていますか	○				
(7)電源コードに変色、亀裂、変形はありませんか					○
(8)電源プラグの接続部に変色、焼損はありませんか					○
(9)電源プラグの着脱状態は良いですか					○
(10)電球ソケットに変色、ひび割れ、焼損はありませんか					○
(11)前玉レンズ、後玉レンズは汚れていませんか			○		
(12)リフレクタに変形、損傷はありませんか					○
(13)前玉レンズ、後玉レンズにひび割れ、破損はありませんか					○
(14)吸気孔または排気孔が汚れていませんか			○		
(15)灯体内に塵や紙吹雪はありませんか					○
(16)ネジ類に緩みはありませんか	○				



必ず電源コンセントから電源プラグを抜き、本体電源スイッチをOFFにしてから点検を行ってください。

定期点検のお勧め

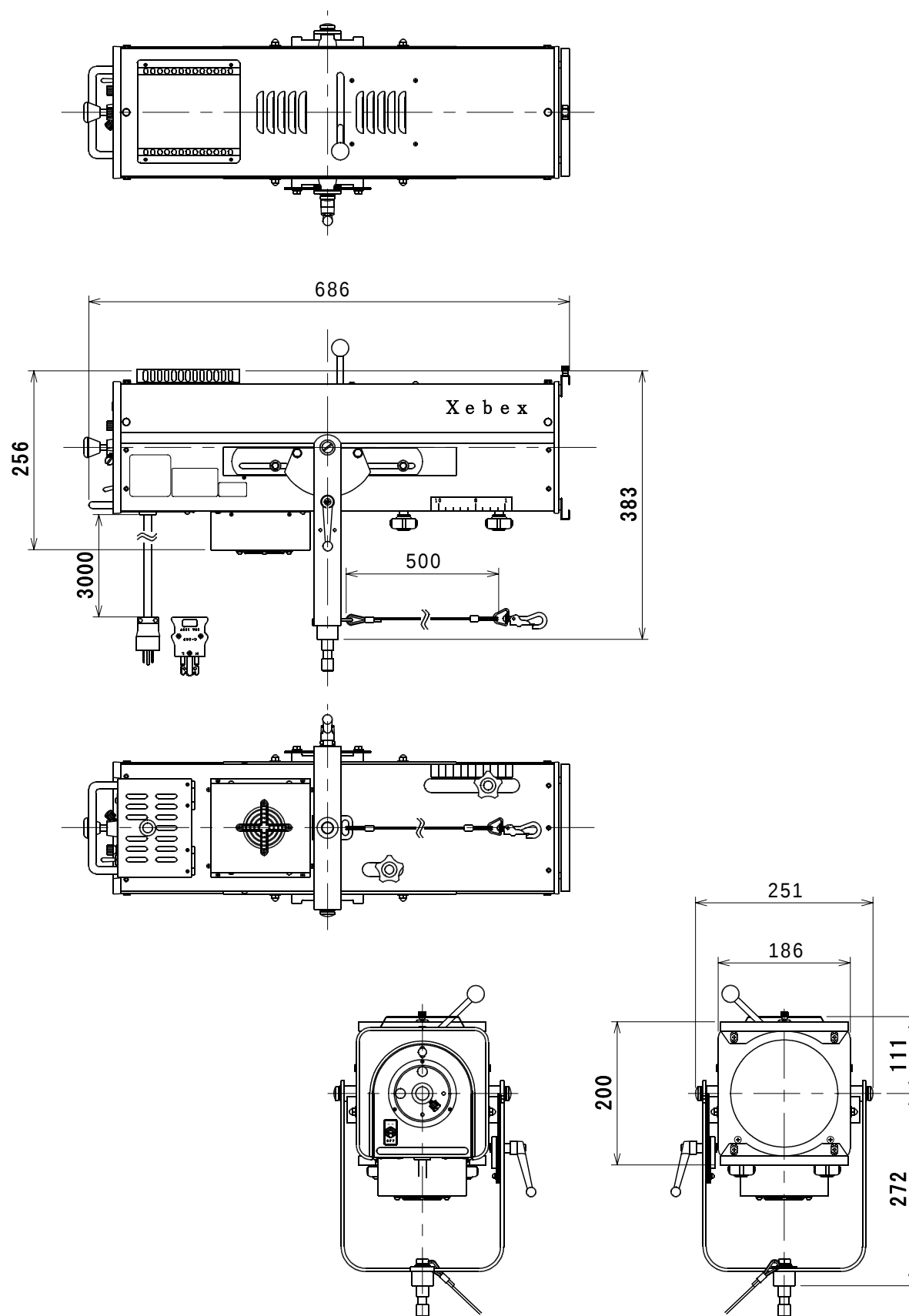
使用期間における経年変化または、ご使用状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので、専門技術者による定期点検をお勧めします。定期点検については、弊社へお問い合わせ願います。弊社の専門技術者がお伺い致します。

修理依頼について

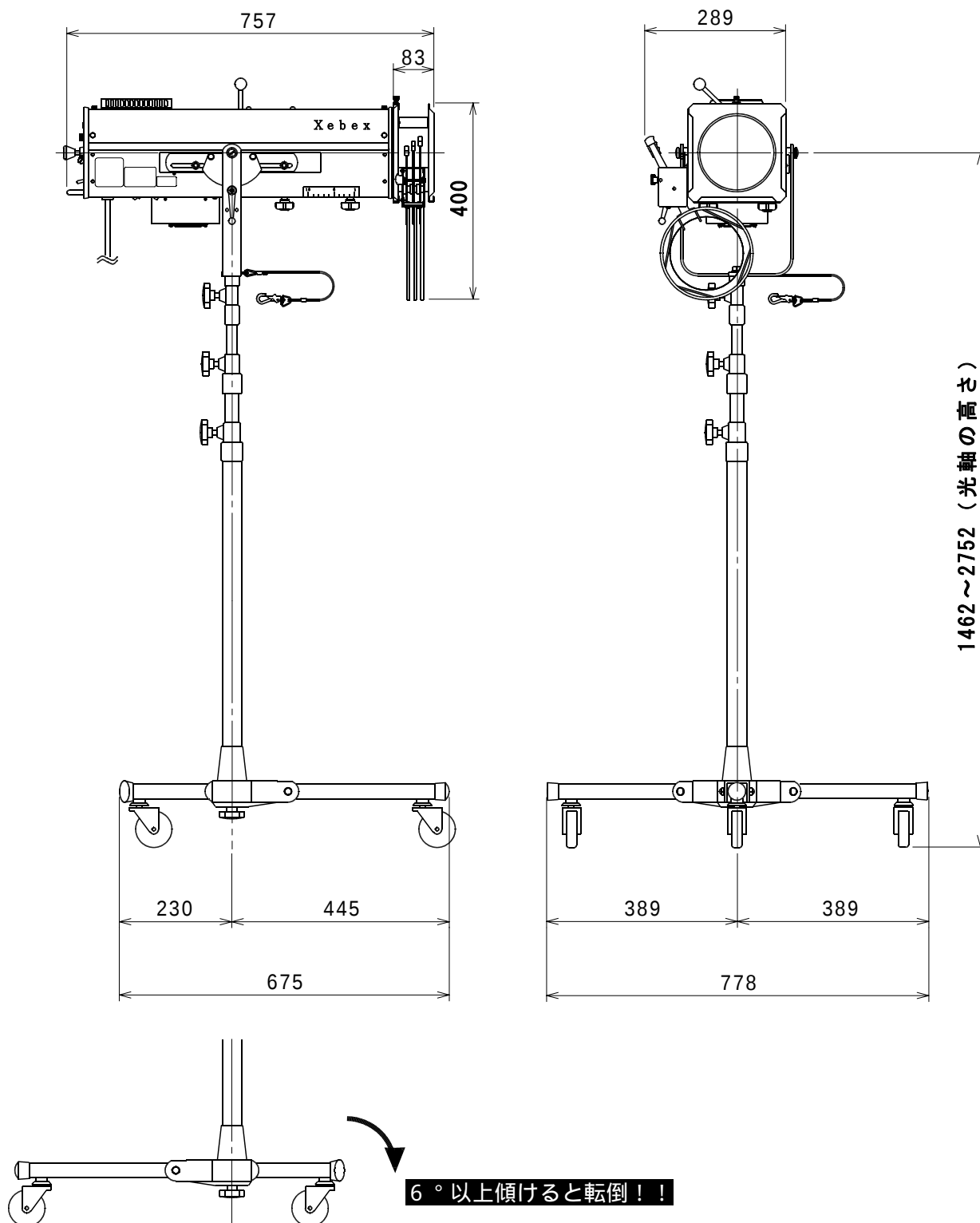
日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は弊社へ修理依頼をお願いします。弊社の専門技術者がお伺い致します。また、修理依頼される場合は、異常状態の確認、交換部品選定のため、次の点についてお聞かせください。

- ご購入年月日
- ご購入先代理店名
- 灯体の型式・製造年月・製造番号
- ご使用状況及び異常状態の詳細（取扱説明書に記載の№）

灯体外観寸法図 (UHP - 1000 / e)



灯体外観寸法図 (UHP - 1000 / e)

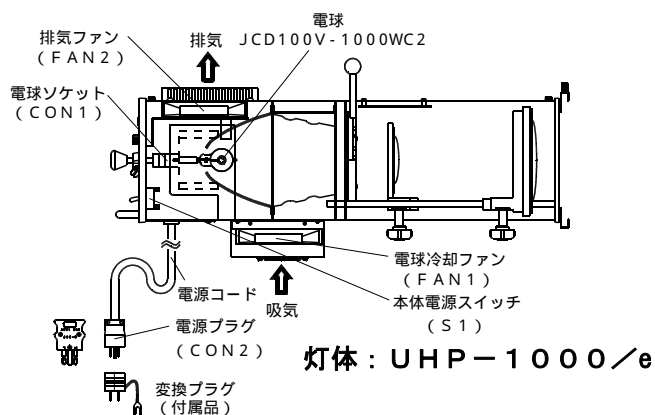
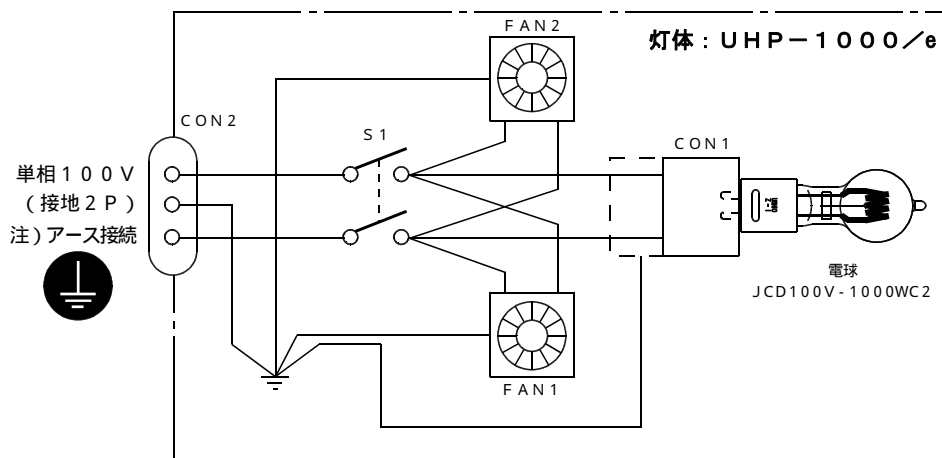


脚の向きを上図の向きで使用する場合は、スタンドの高さ（光軸の高さ）を1700mm以上上げないでください。

6°以上前方に傾けると転倒する恐れがあります。

スタンドの高さを1700mm以上に上げる場合は、転倒防止策（砂袋を置く、構造物に固定するなど）を行ってください。

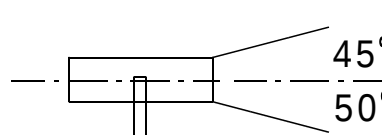
灯体内部配線系統図



灯体（部品明細表）

№	記号	部品名	仕様	型式	備考	数量
34	CON1	電球ソケット	15A 1000V 35kV 230	J-10 口金:G9.5		1
2	S1	電源スイッチ	20A 125VAC 20A 250VAC 750W 125VAC	日本電器 S-421T		1
37	FAN1	電球冷却ファン	AC100V 50/60Hz 9.5/8.5W 0.11A	山洋電機109S081		1
38	FAN2	排気ファン	AC100V 50/60Hz 9.5/8.5W 0.11A	山洋電機109S081		1
15	CON2	電源プラグ	15A 125VAC 接地2P平行 20A 125VAC C型	松下電工 WF5015B C-20P	注文時指定	1
44		電源コード	2PNCT 2.0mm ² ×3C 3.0m			1

1 1. 主な仕様

機 器 構 成		主 な 仕 様			
灯体型名	UHP - 1000 / e	定格電圧	単相100V		
		消費電力	1,019W		
		定格周波数	50 / 60 Hz		
		入力電流	10.2A		
		最高周囲温度	40		
		最高表面温度	73		
		最小照射距離	1.5m		
		最小離隔距離	0.1m		
		使用角度範囲			
		入力ケーブル	2PNCT 2.0mm ² ×3C×3m		
		接 続	100V用接地付2Pコネクタ		
		本体質量	12.5kg		
		本体寸法	H256×W251×D686mm		
		照度データ	照射距離	最小照射径	照 度
		最大径は1.5倍以上 光度分布50%	5m	1.10m	10,400 lx
			10m	2.20m	2,600 lx
			15m	3.30m	1,200 lx
20m	4.40m		650 lx		
騒 音	距離1m 45dB以下				
材 質	鉄板及びアルミダイキャスト				
塗装色(マニル)	アイボリーホワイト5Y8 / 1				
オプション	吊り用ブレーキ板				
適合電球	JCD100V - 1000WC2	点灯電圧	100V		
		定格消費電力	1,000W		
		定格電流	-		
		全光束	26,000lm		
		色温度	3,200K		
		冷却方法	強制空冷		
		器具取付電球平均寿命	100H		
		口 金	G9.5		
		適合ソケット	J - 10		
		カラーチェンジャー (オプション)	XCC - 3XB - 6" / e	カラー数	3色
質 量	1.4kg				
寸 法	H390×W295×D82mm				
材 質	鉄板				
塗装色(マニル)	アイボリーホワイト5Y8 / 1				
スタンド	STD	適合取付金具	17φダボ		
		キャスター部構造	折り畳み式		
		最大荷重	15kg以下		
		質 量	6.4kg		
		寸 法	H1190～2480×W778×D675mm		
		材 質	鉄パイプ及びアルミダイキャスト		
		塗装色(マニル)	クリーム2.5Y8 / 1.5		

ウシオライティング株式会社

東京本社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル5F TEL. 03 (3552) 8264(代)
大阪支店	〒532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原4-1-6 アクロス新大阪ビル12F TEL. 06 (6395) 6161(代)
名古屋支店	〒450-0002	名古屋市中村区名駅5-7-30 ORE名駅東ビル1F TEL. 052 (589) 1340(代)
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-12 博多駅南MTビル3F TEL. 092 (411) 5945(代)